

3類型	農林水産物	通巻番号	4-27-021
地域資源名	飛驒とらふぐ	認定日	平成28年2月3日
地域	飛驒市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: 飛驒とらふぐを活用した飲食メニューの提供および加工品の製造販売事業

会社名: 株式会社飛驒海洋科学研究所 所在地: 岐阜県飛驒市古川町是重二丁目2番8号
(法人番号2200001031947)

連絡先: TEL: 0577-73-7006 HP: -
FAX: 0577-73-7123

事業概要

- ・同社代表は、平成17年頃から小規模でとらふぐの陸上養殖にチャレンジし始め、困難を乗り越えながら養殖技術確立、事業として本格的に養殖を開始し、さらなる事業拡大のため平成27年に法人化して今日に至っている。
- ・清らかな地下水を活用し、ノウハウの塊である独自のろ過装置を核とした密閉式循環養殖システムを活用し、年間を通じて安定してとらふぐを出荷できる体制を構築した。
- ・新たな地域ブランド商材に育てるため、地域の関係事業者とともにとらふぐの定番から創作メニューまで幅広いメニューを開発、提供している。
- ・今後は、加工品開発や施設見学、体験メニューなども展開しながら地域への誘客数増加を目指していく。



【写真: 養殖プラントと
「とらふぐ」】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・身の食味を高品質で保つため、独自の養殖システムの活用により、ストレスを与えないよう工夫しているほか、年間を通じて安定して出荷できるため、高品質で通年通してとらふぐを使ったメニューや商品を提供でき、競合品との差別化を図っている。

◆市場性

- ・旅行における「食」の位置づけはますます重要視されるようになってきており、これまでも多くの旅行会社からの観光客を受け入れている。淡泊なとらふぐはヘルシーな食材としても人気が高く、今後も十分な需要が見込めると考える。

◆販路

- ・自社を含めた飛驒市を中核とする飛驒地方の旅館、飲食店での提供を優先しながら取り組む。将来的には「飛驒とらふぐ」ブランドを向上し、全国へ展開していく。

地域における関係事業者との連携

- ・飛驒市保有の幼稚園跡で事業を実施しており、古川町商工会の支援も受けている。
- ・地元の旅館や飲食店と共同で事業を実施している。